

第6回総務部会 会議報告

日時: 令和8年3月2日(月)

18時00分～18時40分

場所: 岡谷西部中学校応接室

○次第

1. 開会
2. 校名の公募について
3. 閉会

○配布資料

- ・義務教育学校名称公募結果まとめ
- ・全応募結果

○会議の内容

①義務教育学校名称公募結果について

- ・1月13日から2月13日までの1ヶ月間、名称の公募を実施。
- ・総応募件数は義務教育学校のみで347件(有効回答 346 件)であり、児童・生徒からの応募が全体の約8割を占めた。
- ・応募名称の傾向として、1位が「川岸」系(181件)、2位が「西部・西」系(34件)、3位が「なかよし」系(19件)、4位が「天竜」系(14件)、5 位がその他(98件)であった。
- ・それぞれの名称に対する代表的な理由や思いについて説明。

○会議で出た意見について

①義務教育学校名称公募結果について

- ・子どもたちにアンケートを書いてもらった際、「川岸しかないでしょう！」と話しながら書いていた。新しい歴史が始まるわけだから願いを込めた名称でもよいという説明をしたが、「願いなら川岸でしょ！」という話になった。今の学校名が子どもたちの中に浸透していて、自分たちの誇りそのものというだと感じた。
- ・低学年の子ども達も書けるような名称でないといけない。英語(ローマ字)や画数の多い漢字の名称は低学年が書くには難しいのではないか。
- ・今までも「川岸学園」がしっくりきていたが、「川岸」や「岡谷西部」といったゆかりのある名前を残してほしいという想いや、新しい視点からの名称など、市民一人一人の熱い思いが寄せられたと感じる。これを一つに選定するのは非常に難しい。
- ・御柱の木落坂で懸垂幕に私の考えたキャッチフレーズを書いてもらった。「総力を春宮三に結集し、ご奉仕いたす岡谷川岸」。「岡谷川岸」というのが良いと思う。

・「岡谷市立岡谷〇〇」のように「岡谷」という文字が連続するとスムーズに文字が流れていかないと思う。岡谷市立と義務教育学校の間にひらがなで「かわぎし」など入っているとよいのではないか。

・候補案を見ると漢字のかたまりになってしまうので、ひらがながあると柔らかい感じになる。応募状況を読んでも「西部」を残してほしいというのも多いので、ひらがなで「かわぎし」、その後に西部をつけて、かわぎし西部(かわぎしせいぶ)」というのもよいのではないか。

・総称と同じ「川岸学園」が一番しっくりくるという考え。児童生徒の回答を見れば、圧倒的に「川岸」系が多いイメージ。一方で市民からはそれぞれの思いがあって様々な名称の応募があり、しっかり受け止める必要があるとも感じる。

・川岸学園という名称で良いと思っていたが、改めて応募結果を見ると地域の方の地域に対する思いは本当に人それぞれである。どのような名前になるにせよ、市民の方々の思いをきっかけに、子どもたちには地域のことを学んでいてもらいたい。

・川岸地区には「川岸東」「川岸中」「川岸西」という住所があるため、「西川」や「川岸西」といった名称にしてしまうと、「川岸西」地区限定の学校というイメージを持たれる恐れがあるので、辞めた方がよい。「川岸西部」ならよいと思う。

○今後の進め方

・3月下旬に設立準備委員会を予定しており、同様の説明を行い、意見交換を行う。教育委員会として4月か5月に名称を絞り込み、その後1ヶ月程度のパブリックコメントを実施して最終決定する予定である。

・選定にあたっては「地域に根差し、地域に愛される」という公募の本来の目的と子どもたちが日常的に使う際の書きやすさなどを総合的に考慮して教育委員会として決定してまいりたい。

○次回の予定

・教員の異動等で4月は多忙となるため、5月のゴールデンウィーク明け頃の開催を予定している。